

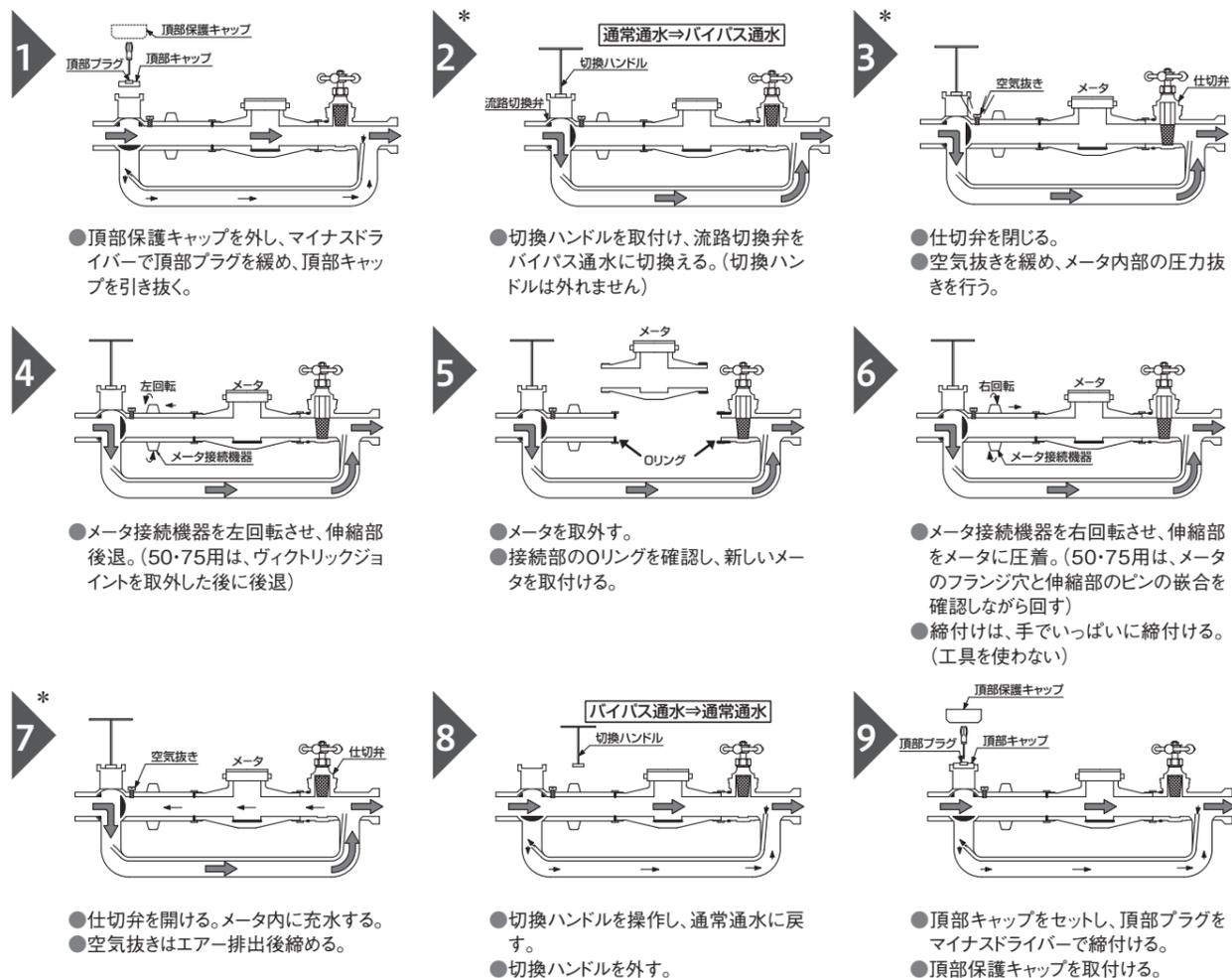
操作

▽メータ設置後の通水・止水の操作は、ユニット二次側に組み込まれている仕切弁を開閉して行ってください。仕切弁は、全開・全閉でお使いください。

メータ交換

▽流路切換弁を、バイパス切換ハンドル（水道事業体専用品）にて操作し、バイパス通水とすることによって、断水せずにメータ交換が行えます。ハンドルは、通常通水への戻し忘れを防ぐため、バイパス通水中は外れなくなっています。「通水」位置でのみ脱着可能です。

▼メータ交換手順……以下の手順によって作業してください。



*MBU-S逆止弁付の場合は別紙を合わせてご覧ください。

休止・停止

▽給水装置の使用を中断、あるいは取りやめる場合の閉栓作業は、停水用ハンドル（水道事業体専用品）を流路切換弁に取付け、「停水」位置に回してください。メータからもバイパスからも通水されません。ハンドルはそのまま外れますので、頂部キャップと頂部保護キャップを取付けて作業が完了します。

素敵な創造～人へ・未来へ
株式会社 日邦バルブ
 NIPPO VALVE
 本社・松本工場 〒399-8750 松本市 笹賀 3046
 北海道工場 〒059-1362 苫小牧市 柏原 6-120
<http://www.nippov.co.jp/>

お問い合わせ先
 東京 〒160-0023 新宿区西新宿7丁目22-35 西新宿三晃ビル
 TEL.03-5338-2231 FAX.03-5338-2230
 札幌 TEL.011-232-0471 名古屋 TEL.052-735-6511
 仙台 TEL.022-213-3177 大阪 TEL.06-6210-2563
 北関東 TEL.0283-22-7547 広島 TEL.082-232-8117
 神奈川 TEL.042-741-7121 福岡 TEL.092-472-5128
 松本 TEL.0263-50-5221

ISO 9001・14001 認証取得

この説明書に記載した内容は予告なく変更することがあります。また、許容差のない数値は標準値を示します。呼び寸法・呼び径と実寸法とは同一ではありません。

再生紙を使用しています。
 IM13 1708.2000K

技術と信頼のトレードマーク

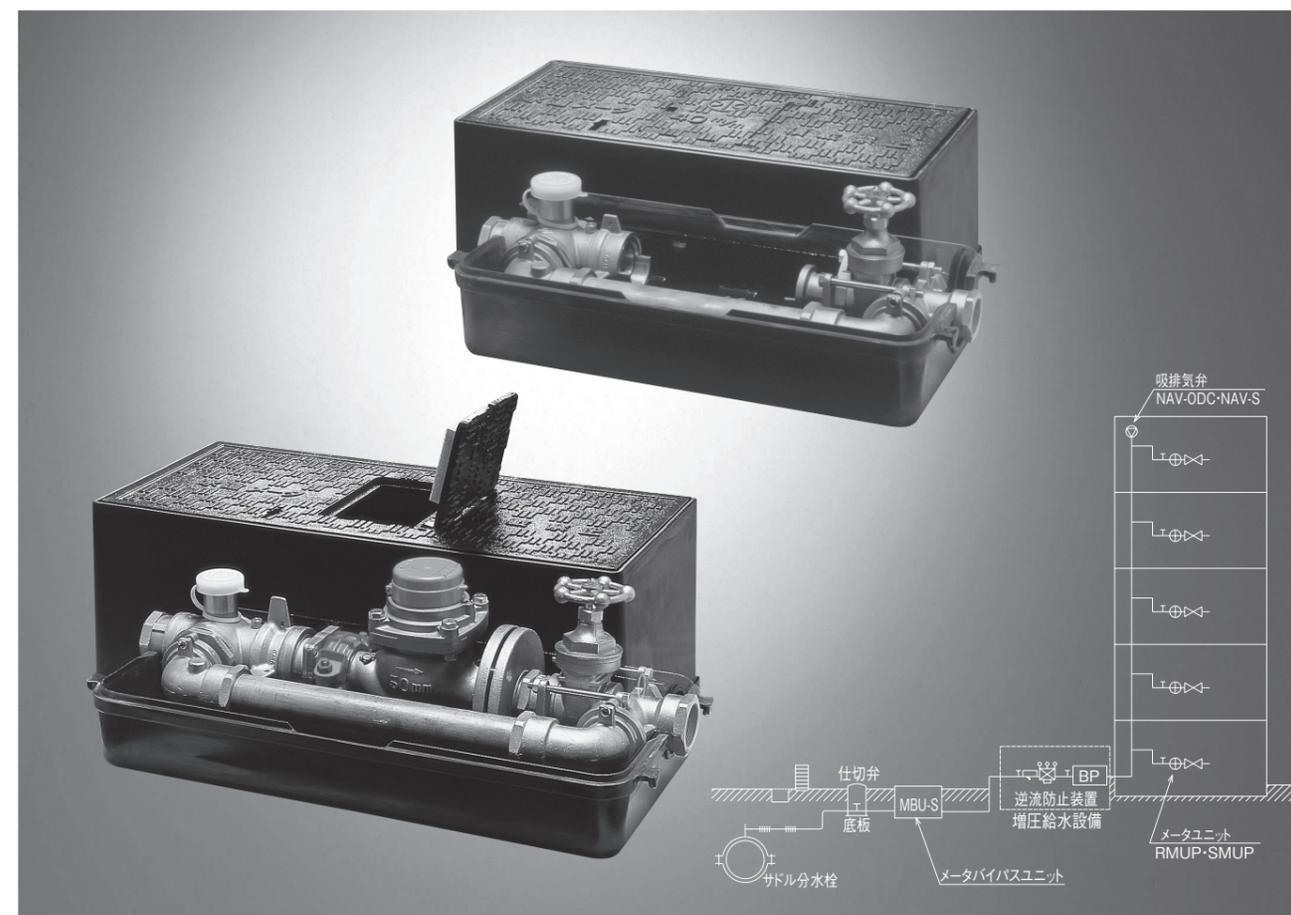


IM 13

【取付け・取扱説明書】

この度は、メータバイパスユニットをお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。ご使用前に、この説明書をお読み頂き、内容を理解された上で、安全に施工して頂きますようお願い致します。

メータバイパスユニット MBU-S



メータバイパスユニットは、ますの底板部に、バイパス管、弁、継手等が組み付けられており、バイパス通水に切り替えることで断水せずにメータ交換が行えます。メータの脱着は、手でハンドルを回し伸縮部をメータに圧着し、組み込んだるOリングで止水する方式のため、非常に簡易な作業で済みます。

JWWA
 M-245・282

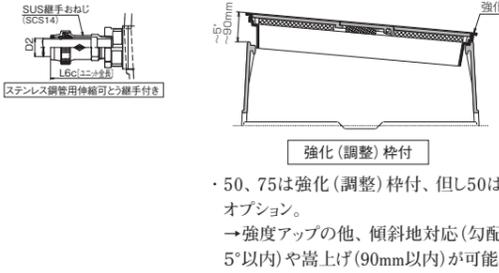
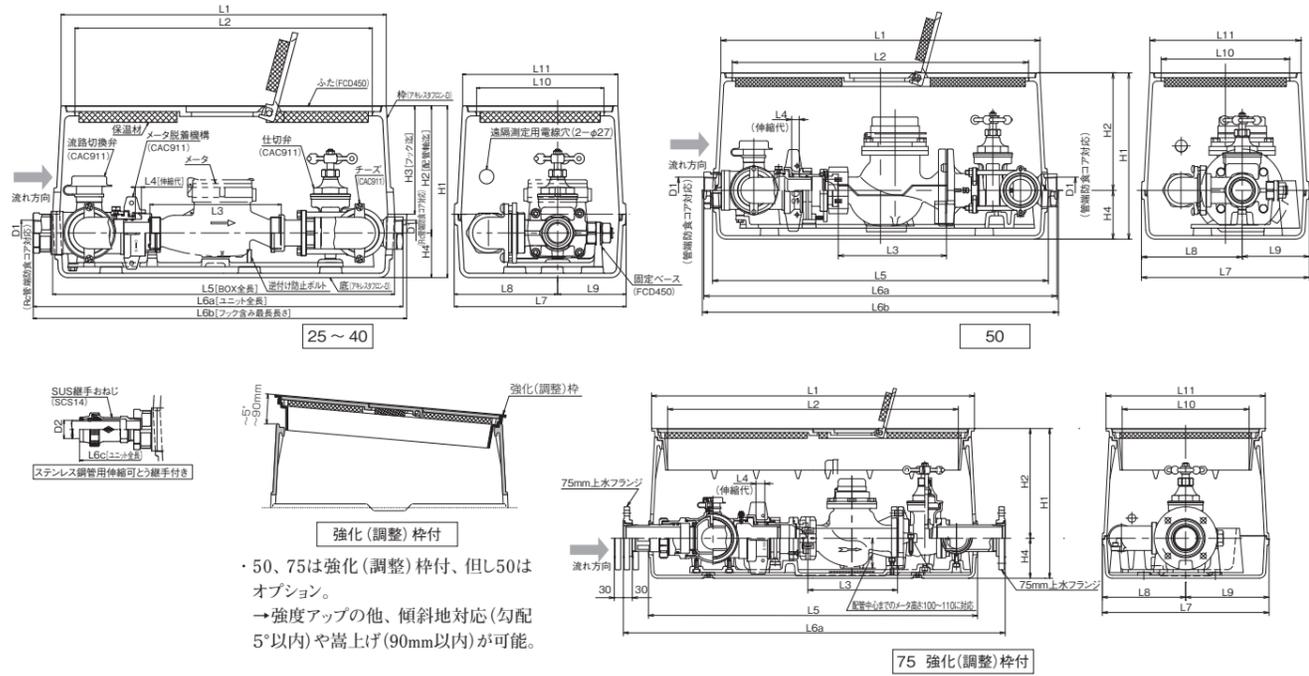
素敵な創造～人へ・未来へ
株式会社 日邦バルブ
 NIPPO VALVE

仕様

呼び径	25	30	40	50	75
使用メータの型式	DA	DA	TV	FVA	FVA
使用メータのねじ等	上水ねじ 都ねじ	上水ねじ 都ねじ	上水ねじ 都ねじ	補足管無し 一次側: ヴィクトリックジョイント 二次側: 上水フランジ	補足管無し 一次側: ヴィクトリックジョイント 二次側: 上水フランジ
重量(kg) (メータ含まず)	約32	約43	約43 強化(調整)枠付 約60	約68 強化(調整)枠付 約85	約227 強化(調整)枠付 約227
使用流体	水道水				
使用圧力	0.75MPa以下				

※都ねじ=普通ねじ(舶来ねじ)、上水ねじ=統一ねじ(協会ねじ)

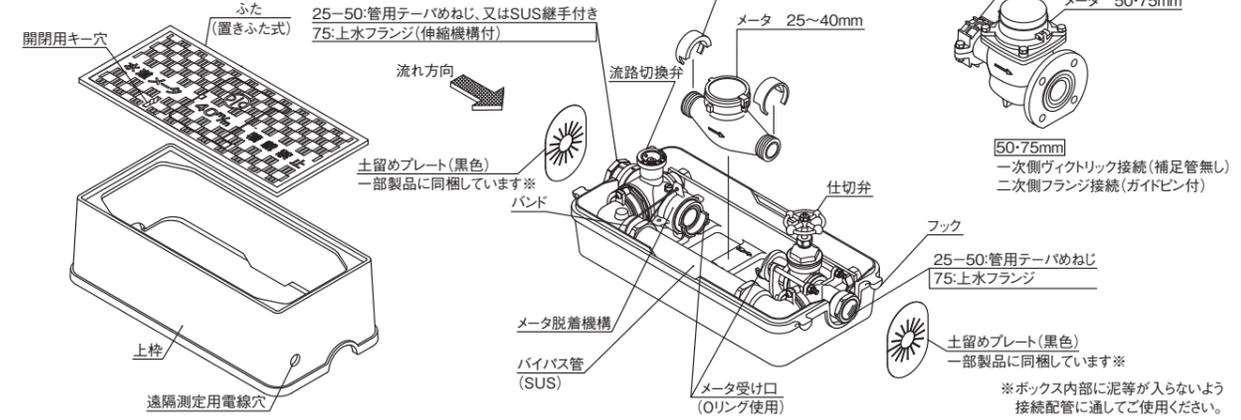
主要寸法・構造



■ 主要寸法表 (mm)

記号	L1	L2	L3	L4	L5	L6a	L6b	L6c	L7	L8	L9	L10	L11	H1	H2	H3	H4	D1	D2
25			225			684	686	776										Rc1	28.6
30	607	555	230	11.3	638	690	697	791	321	193	128	238	290	320	237	202	83	Rc1 1/2	34
40			245															Rc1 1/2	42.7
50 ^{※1}	722	671	245	17.5	760	799	806	901	380	228	152	291	342	375	265			Rc2	48.6
75 ^{※2}	1081	973	300 ^{※3}	30	1106	1279±30			558	279	279	425	533	501	367				134

*1: 呼び径50の標準タイプは強化(調整)枠が付きません。強化(調整)枠付の場合は、高さ(H1・H2)が29mm上がります。
*2: 呼び径75は強化(調整)枠付の寸法です。
*3: 呼び径75取付けメータは300~315mmまで対応可能です。



- ⚠ 注意
- Oリングによる止水のため、従来のメータパッキンは使用しないでください。
 - 据え付け時の通水は、MBU-Sの一次側に設置する仕切弁によって行ってください。
 - 流路切換弁の操作は、水道事業者が専用ハンドルを使用していきます。専用ハンドル以外の工具は使用しないでください。破損する恐れがあります。

運搬・保管上の注意

- ▽直射日光、雨水、埃等避け、平らな場所に保管してください。
- ▽輸送時には、仕切弁は「閉栓」状態としてください。開栓状態では、弁座が傷付き止水性能に悪影響を及ぼす恐れがあります。
- ▽ワイヤー等で吊っての移動では、重量に十分に耐える強度のワイヤー等を使用し、ユニット四隅に設けてあるフックに確実に掛け、水平に吊り下げてください。この時、資材や人をユニットの上に乗せないでください。落下により怪我をする恐れがあります。
- ▽移動中、ユニットを傾けないでください。ふたや枠が落下する恐れがあります。

⚠ 注意

- 取扱中におけるユニットの落下にご注意ください。怪我をする恐れがあります。
- 必要の場合には、フォークリフトを使用したり、数人で運ぶなどして注意して作業してください。

据え付け

- ▽メータの取付け、取外し及び検針作業が容易に行え、常に乾燥しており、且つ損傷の危険の無い場所に設置してください。重車両等が通過する場所への設置は避けてください。
- ▽ユニットの上流側(一次側)には、仕切弁等元止水を設置してください。ユニットの流路切換弁は、「開栓状態」となっていますので、通水・止水は、一次側設置の仕切弁(元止水)を操作して行ってください。
- ▽ユニットは、ずれ、沈下等が生じないように、周囲を十分突き固め、コンクリート等で基礎打ちしてから、水平に設置してください。但し強化(調整)枠付の場合は、強化枠を傾けることにより設置場所の勾配(5°以内)に対応することができ、90mm程度の高さ調整が可能です。尚、内部に雨水が流入しないよう地表面とのレベルを調整してください。
- ▽メータボックス周囲の転圧は、必ずふたを閉めた状態で行ってください。
- ▽ユニットに表示してある通水方向と給水管の流水方向を合わせて設置してください。
- ▽ふたは180°向きを変えることができます。
- ▽メータの遠隔装置を使用する場合には、上枠側面に設けてある電線穴のキャップを外し、硬質塩化ビニル管(20mm)を通し、その中に配線してください。
- ▽ユニットの基礎は、ユニット内部の水が排水されるように注意してください。

配管(接続)

- ▽接続する給水管は、十分に洗剤し内部の異物を排出してからユニットに接続してください。
- ▽スパナ等工具は、スパナ掛け面を挟んで、適正トルクで締付けてください。
- ▽管接続部は下記の種類があります。それぞれの施工要領に従って接続してください。
 - ◇一次側接続部
 - ・水道用ステンレス鋼管用伸縮可とう継手(75mmを除く)
 - ・管用テーパめねじ(JIS B 0203)、及び上水フランジ(75mmのみ)
 - ◇二次側接続部
 - ・管用テーパめねじ(JIS B 0203)、及び上水フランジ(75mmのみ)
 - ※管用テーパめねじには、可動形管端コア付もあります。
- ◆「水道用ステンレス鋼管用伸縮可とう継手」にステンレス鋼管を接合する場合の「管端からの溝付け位置」と「締付けナットの標準締付けトルク」

呼び径	管端からの溝付け位置(mm)	標準締付けトルク(N・m)
25	49	70
30, 40, 50	49	120

水道メータの取付けと開栓

- ▽25mm~40mmのユニットは、都ねじ(普通ねじ、舶来ねじ)用と上水ねじ(統一ねじ、協会ねじ)用があります。適合した水道メータを使用してください。
- ▽50・75mm用は補足管を使用しないFVA型メータに適合し、一次側がヴィクトリックジョイント、二次側が上水フランジによる接続となります。
- ▽「メータ受け口」(一次側・二次側共)には、Oリングが適切に装着されているか、また異物の付着等が無いことを確認してください。メータパッキンは使用しません。
- ▽流水方向(ユニットのバイパス管矢印表示とメータ側面の矢印表示)を一致させ、メータをメータ受けにのせてください。
- ▽「メータ脱着機構」のハンドルを手で「S」方向に回し、伸縮部をメータに十分に圧着させます。この時、50・75mmではメータのフランジ穴にガイドピンが入るように、はめ合いを調整しながら操作してください。メータは水平になるよう取付けてください。
- ▽流路切換弁は開栓状態で出荷していますので、ユニット一次側に設けてある仕切弁を徐々に開け全開にすると、メータまで通水された状態となります。
- ▽レンチ等で空気抜きを緩め、内部空気を排出後締めます。(50・75mmは水道メータの空気抜きも操作してください)
- ▽ユニットの仕切弁を徐々に開け、全開します。これで下流側に給水されます。
- ▽漏れ、その他の異常が無いことを確認後、結束バンドでメータ接続機器のハンドルとバイパス管を結びます。締める方向に引きながら結んでください。
- なお、結束バンドは、7mm×2mm長さ40cm以上の丈夫なものを使用しますが、東京都では水道局の支給品です。

⚠ 注意

ユニットの仕様にした水道メータを取付けてください。適合しないメータを無理に取付けると漏水や損傷の恐れがあります。

⚠ 注意

ハンドルは手で回し、工具は使わないでください。

⚠ 注意

流路切換弁は操作しないでください。水道事業者が専用ハンドルにより操作します。